

乳幼児の応急手当のポイント

① すり傷(擦過傷)切り傷(切創) 刺し傷(刺傷)

- 手当の前に手洗いをしてから、きず口を水で洗い流して消毒する
- 出血部は清潔な指、ガーゼ、タオルなどで圧迫して止血する



② 骨折、脱臼、捻挫

- 骨折や脱臼では患部を安静にして、副子で固定する
- 捻挫は患部を冷やして安静にする



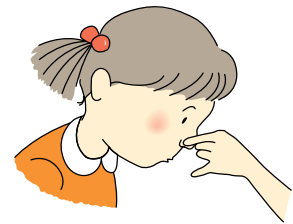
③ 歯の外傷

- きず口の消毒と圧迫止血をする
- 抜けた永久歯は牛乳に浸してすぐに歯科へ!



④ 鼻出血

- 上体を起して、鼻の下部を指でつまみ、鼻の奥に向かって10分位圧迫する



⑤ 頭部外傷 (頭を打った)

- 意識障害、けいれん、繰り返す吐く場合は救急受診を!



⑥ 熱中症

- 涼しい所で安静にして水分と塩分を補給する



⑦ 熱傷(やけど)

- 流水で痛みがなくなるまで患部を冷やす



⑧ 目、耳・鼻の異物 虫刺され(虫刺症)

- 目の異物は汚れた手でこすらない
- 耳の虫は懐中電灯やオリーブ油で取り出す
- スズメバチやクマバチに刺されたら至急病院へ!
- 毒蛾や毛虫にはセロハンテープか流水で手当を



9-a 誤飲

- 気付いた時点で舌の奥を下の方へ押し、すぐに吐かせるのが原則(ただし、吐かせてはいけない場合もある)

⑩ 心肺蘇生法

- 発見者がその場で直ちに始めること!!
- 救急車は平均5~6分で到着します



9-b 喉頭異物(窒息)

- 口の中に指を入れずに、背部叩打法かハイムリッチ法を!!